

創基 150 周年記念 京都教育大学フォーラム 2026 次期学習指導要領と 包摂的な学校づくり

現在、次期学習指導要領について、多様な子どもたちを包摂する柔軟な教育課程の在り方が検討されています。個別最適な学びや探究的な学習、インクルーシブ教育の充実に加え、学校の裁量を広げることも議論されています。こうした方向性を踏まえ、学校現場には、子どもたちの実情に合わせて授業や教育課程を工夫し、一人一人の学びを支えることがこれまで以上に求められます。

そこで本フォーラムでは、次期学習指導要領と柔軟な教育課程に関する講演を主軸とし、京都の学校現場で進められている実践、本学「学びサポート室」の5年間の取組を紹介します。政策の最新動向と具体的な実践を手がかりに、日々の授業や包摂的な学校づくりに生かせるヒントを、一緒に探してみませんか。

プログラム

挨拶

原田 宗彦 / 京都教育大学長

大学実践報告

「学びサポート室による学びの支援
－ 5年間の取組－」

基調講演

地域実践報告

「京都における包摂的な学びの推進」
宮津市立宮津中学校
京都市立凌風小中学校

パネルディスカッション

「多様な子どもを包摂する学校づくりをどう実現するか」

基調講演



次期学習指導要領の方向性 ～柔軟な教育課程を軸に～

栗山 和大 氏

文部科学省 初等中等教育局
教育課程課 教育課程企画室長

平成19年文科省に入省。研究開発局開発企画課総括係長、初等中等教育局初等中等教育企画課企画係長、大臣官房総務課法令審議室専門官を経て、平成30年から京都府教育委員会学校教育課長を務める。令和3年に文科省に戻り、初等中等教育局財務課課長補佐として学校の働き方改革などを担当。

参加
無料

12/19 [土] 12:45～16:00
(開場 12:15)

キャンパスプラザ京都第1講義室
(京都駅下車徒歩5分)

詳細・お申込み

裏面またはホームページを
ご覧ください。

<https://www.kyokyo-u.ac.jp/research/forum/>

※対面のみの開催です



主催



国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION



後援

京都府教育委員会
京都市教育委員会

京都教育大学フォーラム2026

次期学習指導要領と包摂的な学校づくり

お申し込み方法

- 本フォーラムは、学校教員、教育委員会関係者、教員養成系大学・学部関係者、学生等を対象とします。参加費は無料です。
- 参加をご希望の方は、**2026年12月4日(金)** までに申し込みをしてください。
- 申し込みは **Googleフォーム** にて受け付けます。
下記URLへアクセスいただき、必要事項を入力してお申し込みください。

申し込みURL :

<https://forms.gle/cgLGRhcZ94F5j2gw7>

申し込み

2次元コード :



- ご提供いただきました個人情報は、本シンポジウムの運営に関して必要がある場合のみ利用します。ご本人の同意を得ずに、個人情報を第三者に提供することはありません。
- 天候等による開催の可否は本学HP掲載の「公開講座が休講となる場合」の基準を適用し判断します。(<https://www.kyokyo-u.ac.jp/event/koukaikouza/kyuukou.html>)
開催中止が見込まれる場合は、お申込時のメールアドレス宛にお知らせします。

アクセス

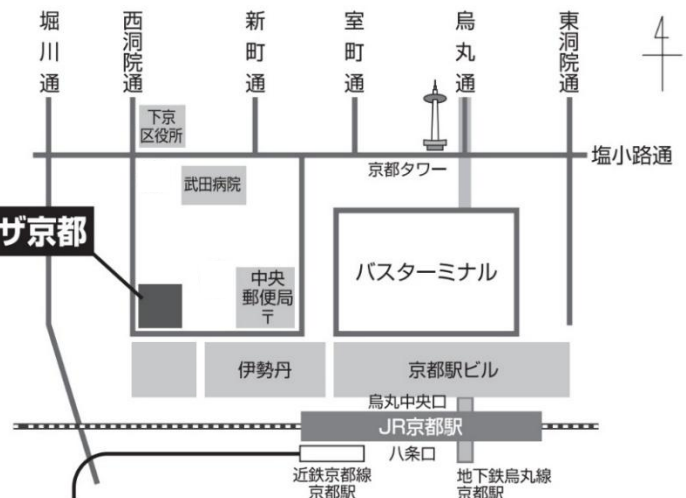
キャンパスプラザ京都 5階 第1講義室
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線
「京都駅」下車徒歩5分

※対面での開催を予定していますが、今後の状況によりオンラインなど開催方法の変更の可能性があります。

その場合は、申込時にご提供いただいたメールアドレス宛へご案内いたします。

※申込や当日の参加について配慮が必要なことがあれば、可能な範囲で対応いたしますので、下記お問い合わせ先までお知らせください。



お問い合わせ先

京都教育大学 学術研究支援課 研究支援グループ

電話：075-644-8117（9:00～12:30、13:30～17:00）

※土・日・祝日・夏季休業・冬季休業を除きます

E-mail：kenshien@kyokyo-u.ac.jp